

「デザイン技術」シラバス

沖縄県立那覇工業高等学校

教科名	対象学科	学年	科目名	単位数	学期	必修・選択
工業	グラフィックアーツ科	1	デザイン技術	2	全	必修
使用教科書	デザイン技術		補助教材	新・カラーイラスト印刷技術 グラフィックデザイン検定問題集		

1 科目の目標

○本科目はグラフィックアーツ科の新入生に対して、これから3年間を通して学ぶ専門知識の導入目的で設置された科目であり、浅く、幅広くDTPと印刷についての基礎的知識を学習し、上級学年に向けての指針となる事を目標とする。

2 学習の方法

- 教科書として使用する・・・を学習の中心としながら専門学校等でも利用されているビジュアルページが豊富なわかりやすいDTP&印刷スーパーしくみ事典を合わせて活用し学習する。
- 教科書の内容にあわせて実物の活字や各種版材を直接手にとって確認し、更に実習室などにある機器を実習科目と連携し、具体性を持った学習を展開する。
- 視聴各機器やパソコン等を利用した映像を通して理解度を深めてもらう。

3 評価の方法

○ 次の四つの観点に基づいて学期毎に評価し、1, 2学期は素点化します。三学期は年間を通して総合的に判断して五段階評定をします。

評価の観点	内 容	評価方法
①関心・意欲・態度	自ら進んで意欲的に取り組んでいるか。	授業参加態度、本読み等の評価をします。
②思考・判断	教科書やしくみ事典などを利用活用して課題などに応用している。	自ら進んで課題に取り組んでいるかを判断します。
③技能・表現	学習した内容を授業以外の検定などにも有効的に利用することができる。	検定の合否と得点などから評価します。
④知識・理解	学習した知識を定期考査などを通して確認。	中間・期末考査、豆テストなどで評価します。

4 その他

- グラフィックデザイン検定3級対策もこの教科で行います。

5. 学習計画

学期	週数	時数	単元名	学習の内容	学習のねらい	学習活動 (評価方法)
一学期	35	4	情報化社会と印刷	1 情報伝達の発達と情報産業としての印刷業	印刷学に十分な興味・関心をもたせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参加態度、本読み等 ・検定の可否と得点 ・中間・期末考査、豆テスト ・学期末で総合的に判断し5段階評定します
		6	印刷のマーケット	2.印刷の機能 印刷方法の分類	目的にあった印刷法が選択できる能力を育成する。	
		4	印刷物企画・設計と生産工程	3.企画・デザイン・編集 印刷仕様の決定	印刷物の目標を定められる能力を育成する。	
二学期	26	原稿・版下作成	4.文字原稿の種類と作成 文字組版 作図作業 写真原稿	DTPについて詳しく学習する。		
		18	製版	5.製版方法の 写真製版 刷版作成 校正	各印刷法に対する製版法の知識や写真原稿の種類を学習する。	
		2	被印刷物	6. 印刷用紙の性質 印刷用紙の種類 用紙の規格寸法 紙以外の主な被印刷物	被印刷物の代表としての紙について、印刷適正を持たせた性質及び特質について学習する。	
三学期	2	印刷インキ	7. 印刷インキの組成と乾燥 印刷インキによる発色 印刷インキの種類	各種インキはどのような材料が用いられているのかを学習する。		
		4	印刷と印刷機	8. 印刷法 オフセット・凸版・グラビア・孔版・特殊・電子的印刷	代表的な印刷方法から導入し、各印刷機の構造を学習する。	
		2	製本・仕上げ加工	9. 製本 表面加工・裁断・抜き打ち 製袋・製函加工	印刷後、目的に合わせて加工することを学習する。	
		2	検品と納品	1. 品質管理 2. 検品・納品	品質管理の重要性と品質管理のあり方について	
合計	70					